

個別施策層についての研究班・施策

個別施策層についての研究班

(厚生労働科学研究費補助金)

1 MSM

研究課題名	研究代表者 (所属機関)	研究年度
男性同性間のHIV感染対策とその介入効果に関する研究	市川 誠一 (名古屋市立大学)	平成20年度～22年度
エイズ予防のための戦略研究	財団法人エイズ予防財団	平成18年度～22年度
沖縄県における男性同性愛者へのHIV感染予防介入に関する研究	加藤 慶 (横浜国立大学大学院)	平成20年度～22年度
インターネット利用層への行動科学的HIV予防介入とモニタリングに関する研究	日高 庸晴 (宝塚大学)	平成20年度～22年度
地方公共団体－NPO連携による個別施策層を含めたHIV対策に関する研究	嶋田 憲司 (特定非営利活動法人 動くゲイとレズビアンの会)	平成21年度～23年度

2 青少年

研究課題名	研究代表者 (所属機関)	研究年度
ポピュレーション戦略及びハイリスク戦略による若者に対するHIV予防啓発手法の開発と普及に関する社会学的研究	木原 雅子 (京都大学大学院)	平成21年度～23年度

3 外国人

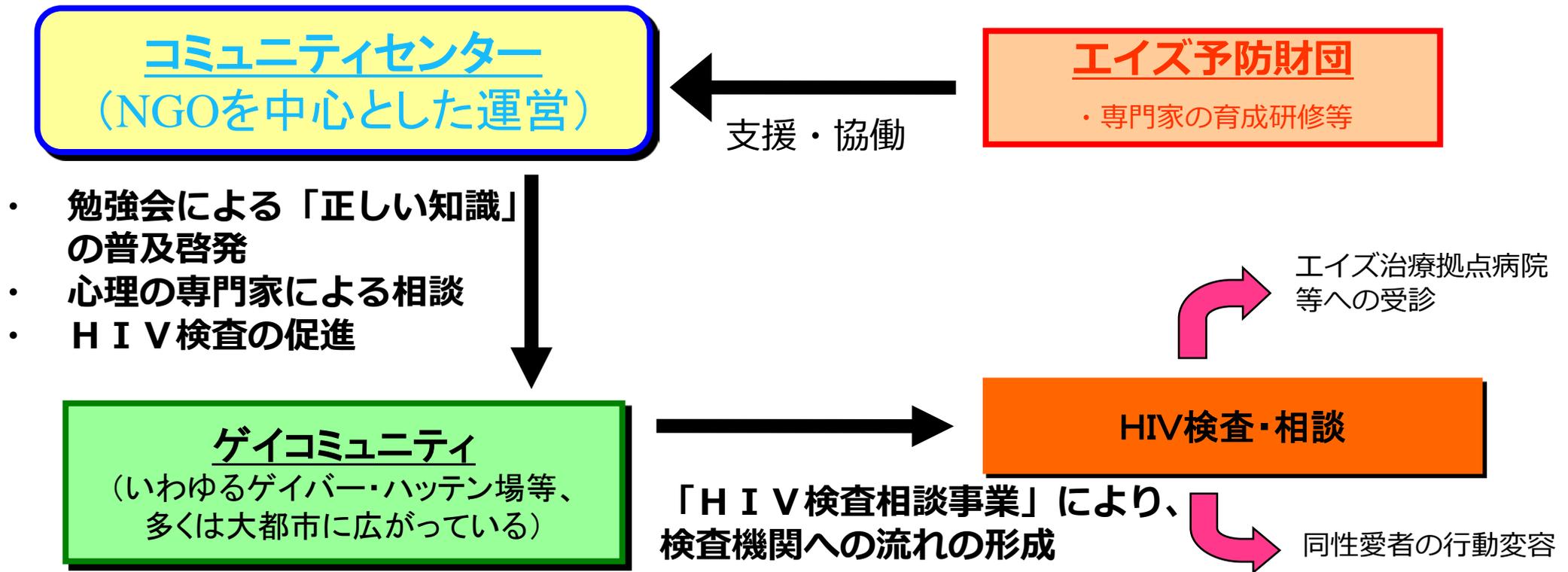
研究課題名	研究代表者 (所属機関)	研究年度
外国人のHIV予防対策とその介入効果に関する研究	仲尾 唯治 (山梨学院大学)	平成22年度～24年度

4 CSW

研究課題名	研究代表者 (所属機関)	研究年度
個別施策層（とくに性風俗に係る人々・移住労働者）のHIV感染予防対策とその介入効果に関する研究	東 優子 (大阪府立大学)	平成21年度～23年度

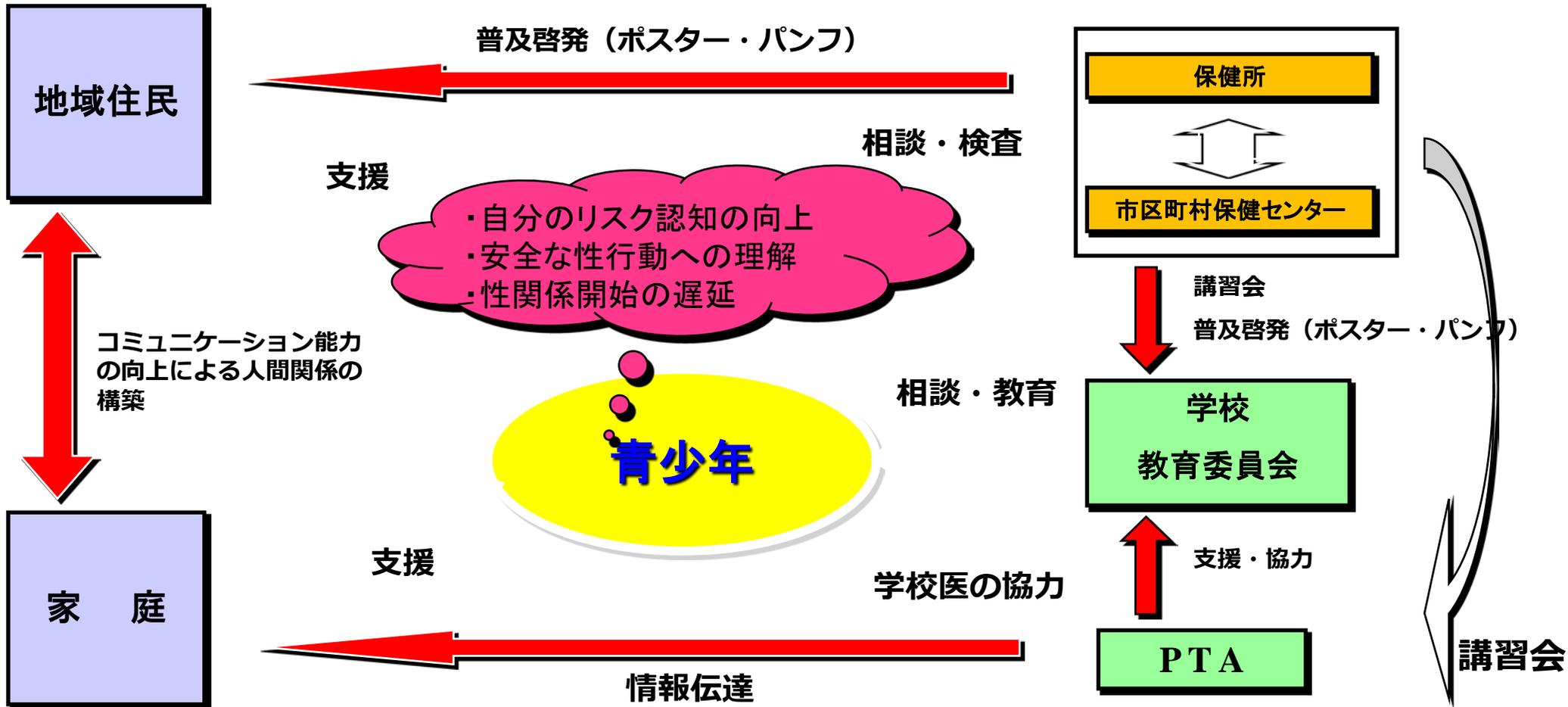
同性愛者への対応

- 公費により、大都市にコミュニティーセンターを設置
- そこを拠点として、NGOや行政が協働し、コミュニティに対する普及啓発を実施
- 行動変容、検査の早期受診につなげる



青少年への対応

20, 30歳代のHIV感染者対策としては、10歳代への教育が重要である



自治体における個別施策層への主な取組
〔外国人・CSW〕

○ 外国人

A 自治体	外国人相談の実施（英語・タイ語）
B 自治体	外国人陽性者療養支援セミナーの開催
C 自治体	東京入国管理局の出張所に外国語パンフレットを配布
D 自治体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予防月間中に発行される外国語新聞へ検査・相談に関する情報を掲載 ・ 外国人向けのH I V・エイズの予防、検査に関する啓発資材の配布
E 自治体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検査に必要な書類の翻訳（5カ国語） ・ 外国人（ブラジル人）向けにエイズに関する講演会・特別検査を実施し、また、医療情報を交換
F 自治体	H I V検査普及啓発グッズ、リーフレットの配布
G 自治体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際交流協会ホームページの外国人向けサイトにて、予防についての啓発 ・ ポルトガル語版ポスターの作成配布、テレビ放送
H 自治体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人向けエイズ予防啓発リーフレット（英語、スペイン語、ポルトガル語）の作成、配布 ・ 外国人向けホームページの作成
I 自治体	他言語による外国人電話相談事業をN P O法人と共同で実施
J 自治体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人向けエイズ予防啓発リーフレット（英語、スペイン語、ポルトガル語）の作成、配布 ・ 外国人向けホームページの作成
K 自治体	啓発用冊子の作成・配布、講演活動、交流会の開催
L 自治体	外国人（日本語学校等）へのパンフレット配布

○ CSW

M 自治体	性風俗産業従事者向け勉強会
N 自治体	ラブホテル等への利用者へ啓発資材を配布
O 自治体	性風俗店舗へのチラシ等の配布